



令和5年9月29日
内閣府沖縄担当部局

令和5年度北部振興事業の実施について（第4回）

1. 事業の概要

北部12市町村等の要望に基づき、産業の振興、定住条件の整備に資する事業を実施。

2. 今回配分の状況（国費ベース）

非公共事業

継続 5 事業
新規 3 事業

今回配分額 12.4 億円

※詳細は別添資料のとおり

（参 考）

<予算計上>

- 沖縄北部連携促進特別振興事業費（非公共事業） 令和5年度予算額44.5億円
・補助率：8／10

<今回の配分の考え方>

- 沖縄県の均衡ある発展を図る観点から北部地域の振興に資する事業に対し配分する。
○配分対象の事業は、北部12市町村から北部地域の振興に資するものとして要望されたもの。

* 問合せ先 *

政策統括官(沖縄政策担当)付
(担当 國武、猪鼻)
電話 03-6257-1693

令和5年度に実施する振興事業について

令和5年9月29日

【非公共事業】

テーマ：産業振興のための整備

〔継続〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和5年度事業費 (うち国費)
前兼久観光関連施設整備事業 (恩納村)	令和4年度 ～ 令和8年度	156百万円 (125百万円)
<p>恩納村は、沖縄本島北部西海岸に位置し、年間約290万人が宿泊する国内有数のリゾート地である。前兼久漁港は村の海洋観光案内の主要拠点としての役割を担っているが、漁港内には観光客を対象とした駐車場や、その他の利便施設等が整備されていないことから、観光客の増加に伴う漁業活動や地域住民の生活環境への影響、周辺での交通事故の増加などオーバーツーリズムの問題が深刻化している。</p> <p>については、観光客受入基盤の強化のため漁港内に海洋レクリエーション拠点を整備し、観光利用の利便性及び満足度の向上を図るとともに、周辺地域と調和した持続可能で魅力ある観光地を形成する。あわせて、近隣市町村の情報発信を行い、北部地域全体の観光の持続性を高める。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

〔継続〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和5年度事業費 (うち国費)
スポーツコンベンション交流拠点 施設整備事業 (名護市)	令和4年度 ～ 令和6年度	39百万円 (31百万円)
<p>21世紀の森公園の野球場は、北海道日本ハムファイターズのキャンプ地であり、隣接するサッカー・ラグビー場は、ラグビートップリーグやプロサッカーのキャンプの誘致を予定している。また、自転車ロードレース大会の「ツール・ド・おきなわ」も同公園を起点として開催されている。</p> <p>これらのアスリートが共用できる施設（セミナールーム等）としてスポーツコンベンション交流拠点を整備し、スポーツ環境の改善を図る。</p> <p>また、この施設を通じて、市民とアスリートとの交流の場を創出し、アスリートの競技レベルを底上げするだけでなく、北部地域のスポーツ意欲・実施率向上等を促進し、地域活性化を図る。</p> <p>(担当省庁) スポーツ庁</p>		

〔継続〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和5年度事業費 (うち国費)
羽地地域交流拠点整備事業 (名護市)	令和4年度 ～ 令和8年度	54百万円 (43百万円)
<p>羽地の駅に隣接する真喜屋湿地帯周辺は、美しい羽地内海やマングローブが群生する豊かな自然環境を有し、近年多くの観光客が訪れる古宇利島や本部半島とやんばる三村の世界自然遺産を繋ぐルート上に位置しており、名護東道路の開通により沖縄自動車道経由での利便性が向上することから、今後本島中南部から北部地域への観光客の流入が見込まれる。</p> <p>そこで、静謐な内海環境を活かす親水護岸や、特定鳥獣保護区を活かした観察デッキ、羽地内海周辺のサイクリングコースで利用できる駐輪場の整備等、羽地内海に面した地の利を活かした拠点施設の整備を行い、羽地地域のみならず北部地域への観光周遊を促し、北部地域全体の経済効果を創出する。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

〔継続〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和5年度事業費 (うち国費)
松田地区観光業農業振興事業 (宜野座村)	令和4年度 ～ 令和6年度	21百万円 (17百万円)
<p>宜野座村松田地区は沖縄本島東側に位置しており、自然豊かできれいな海岸が残っていることから、近年リゾートホテルの建設や海洋レジャー等の参入により観光業の中心的地域として大きな役割を担っている。</p> <p>また、農業は、さとうきびを主体に、野菜・花卉・果樹等が栽培されており、主要な観光拠点施設でもある道の駅「ぎのぞ」で農産物を販売するなど産業振興にも寄与している。</p> <p>一方で、大雨の際には畑の赤土が流出し海岸に到達することが多く、このことが景観の悪化につながり、観光振興の障害となっている。また、赤土の流出は、農業振興の観点からは肥沃な耕土の流出となり、農業生産力の低下の一因となっていることから、海洋環境の改善及び耕土の流出に係る対策が必要である。</p> <p>よって、耕土循環施設を整備し、海洋環境への負担を軽減させるとともに、堆積した赤土を循環させる取組を推進する事で、土壌機能の回復を図り、作物の生産性を維持・向上させ、観光業と農業が連携した持続可能な産業振興を図る。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

〔継続〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和5年度事業費 (うち国費)
伊平屋村農業近代化施設 (ライスセンター) 整備事業 (伊平屋村)	令和4年度 ～ 令和5年度	992百万円 (794百万円)
<p>伊平屋村において、水稻は基幹作目であると同時に、昔ながらの景観や生活様式を形成する等の文化的な側面を併せ持つ特別な産業である。</p> <p>減反政策や農家の高齢化の影響により水稻の作付面積は減少が続いていたが、近年は二期作で泡盛用の酒米の作付けが増加している。</p> <p>しかし、現況のライスセンターは受け入れ能力が不足しているため荷受けの一時停止や老朽化による機器の故障により米の品質低下が生じており、農業経営の安定に支障を来している。</p> <p>このため、本事業によって、「伊平屋村ライスセンター」の施設機能を強化し、農家経営の安定と担い手の確保を図ることで、農業振興による村産業の振興に寄与する。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

〔新規〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和5年度事業費 (うち国費)
アーバンスポーツパーク整備事業 (名護市)	令和5年度 ～ 令和6年度	250百万円 (200百万円)
<p>東京オリンピックから種目として採用されたアーバンスポーツは国内においても盛り上がりを見せているが、北部地域はアーバンスポーツ関連施設が僅少であり、大会等を開催できる規模の施設はない。当事業にてスケートボード・BMX、3×3の施設整備を行うことにより、北部地域唯一のアーバンスポーツパークとして、大会、イベント等を誘致し、スポーツコンベンションによる北部地域の観光産業の振興に寄与することを目的とする。</p> <p>なお、スケートパーク部分の面積は、現時点で2,300m²を見込んでおり、沖縄県で最大級のスケートパークとなる。</p> <p>(担当省庁) スポーツ庁</p>		

〔新規〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和5年度事業費 (うち国費)
やんばる観光地域づくり戦略策定事業 (北部広域市町村圏事務組合)	令和5年度 ～ 令和6年度	25百万円 (20百万円)
<p>「やんばる」とは、沖縄本島北部地域を指し、豊かな自然環境を活用した観光が盛んであり、コロナ禍前には約511万人（推計）が訪れるなど、観光産業は地域経済活性化に欠かせない主要産業であり、美ら海水族館をはじめ、国頭三村（国頭村、大宜味村、東村）の世界自然遺産登録や2025年開業予定の大型テーマパークなど、好条件が多く揃っている。</p> <p>その一方で、観光地経営の高度化やブランディング強化、産業間連携による域内観光消費の最大化などが課題となっている。加えて、新たな観光ニーズへの対応、地域資源の磨き上げによる高付加価値化、観光DX推進が求められている。</p> <p>これらの課題を解決するため、観光地経営や地域づくりを担い観光振興を牽引する組織としての地域連携型DMOの必要性が示されており、その設立により地域資源を最大限に活かした観光地経営を具現化し、市町村や産業間の連携による観光関連産業の成長を実現させることを目指す。</p> <p>(担当省庁) 内閣府</p>		

〔新規〕

事業名 (事業主体)	計画期間	令和5年度事業費 (うち国費)
宜野座村総合体育館機能強化事業 (宜野座村)	令和5年度 ～ 令和6年度	10百万円 (8百万円)
<p>宜野座村は沖縄県の中心に位置しており、交通アクセスの利便性が高いことから、阪神タイガース春季キャンプやカヌー日本代表合宿など、県内外から多種多様なスポーツ合宿や大会の会場として体育施設が利用されている。</p> <p>昭和59年竣工の総合体育館は、これまで維持管理をしながら運用しているが、夏場は沖縄特有の高温多湿な環境により、特に屋内施設には熱がこもりやすく劣悪な環境となっている。また、バスケットボールのワールドカップ事前合宿やトップアスリートの練習会場の利用も含め、空調設備の完備が誘致条件となっているが、北部地域には空調設備を備えた体育館がないため、誘致条件が整っている中南部への受け入れが多く、誘致活動に苦慮している。今後、スポーツコンベンションの誘致に繋げるためにも、空調設備を整備して施設環境を改善し、新たな拠点を創出する事で来訪者の増加を図り、北部地域の産業の振興に寄与する事を目的とする。</p> <p>(担当省庁) スポーツ庁</p>		

令和5年度 北部振興事業(非公共)(4次配分)配分事業箇所位置図

